

# 競馬の魅力 未来のKEIBA

今回は毎日放送ラジオ「みんなの競馬」キャスターの  
小山浩子氏とKBS「競馬中継」キャスターの藤田瞳氏、  
JRA騎手の川田将雅氏と藤岡佑介氏をお迎えして、さま  
ざまなエピソードなどを交えながら、「競馬の魅力 未来  
のKEIBA」について華やかに話していただきました。



出席者【ゲスト】

- 小山浩子 (キャスター)
- 藤田 瞳 (キャスター)
- 川田将雅 (JRA 騎手)
- 藤岡佑介 (JRA 騎手)

出席者

- 八木良司 (会長)
- 辻 俊夫 (広報委員長)
- 幅田昌伸 (広報委員)
- 岡 浩二 (広報委員)
- 林 隆一 (広報委員)

(敬称略)



幅田昌伸



辻 俊夫



岡 浩二



林 隆一



川田将雅



小山浩子



藤岡佑介



藤田 瞳

## 競馬の世界で活躍する女性が増えています

—ここ数年の競馬サークルには、女性関係者の増加や名牝の登場など、「元気な女性」がクローズアップされています。小山さんと藤田さんは同じ女性として競馬界で活躍されていますが、お二人がこの世界に関わるようになったきっかけについてお聞かせください

**小山** 毎日放送ラジオ「みんなの競馬」のオーディションに合格したことが、競馬の世界に入ったきっかけです。担当させていただいて10年になりますが、競馬に関わっている人たちの「愛馬が無事にレースを終えて帰ってきてほしい」という優しさや、鳥肌が立つようなすばらしい



レースを見るにつれ、競馬の奥深い魅力を知り感動しました。

**藤田** 私は学生の時にミス京都のグランプリをいただいて、京都の親善大使として03年のマイルチャンピオンシップのプレゼンターをさせていただいたのが競馬との出会いです。芝コースの表彰台から観客席を見て、「こんなに多くの人々が興奮する競馬って何なのだろう?」と感じたことが印象に残っていますね。



**八木** 今でこそ競馬場には、小山さんや藤田さんのような女性や若いファンが増えましたが、私が馬主になった20年前は仕事勤めの男性ばかりだったように記憶しています。



**辻** ジョッキーのお二人は、競馬の世界で活躍する女性についてどう思われますか。



**藤岡** 栗東にも女性騎手がいます。競馬はまだまだ男社会という面がありますので、苦勞をしていることがあるのかもしれませんね。しかし、馬に乗れば男女は関係ありません。1人の騎手仲間として考えています。

**川田** 小山さんや藤田さんのように競馬メディアで活躍されている女性を見ると、競馬の世界が華やかに感じられますね。競馬のイメージを変えてくれる大切な役割を担っておられるのだと思います。

**幅田** 競馬中継の仕事を通じて、印象に残っているエピソードなどはありますか?

**小山** 競馬には専門用語が多くで分からないことばかりでした。ヤネがと言われても「ヤネ? 屋根?」日々勉強でしたね。

**藤田** 私も競馬の知識がなかったので、初めての放送中に「ハンデ戦って何ですか?」と聞いてしまったことがありました。また、その日の放送中にビギナーズラックで万馬券を的中させたのですが、喜びを伝えることに夢中になってしまい、番組の最後の挨拶を言えずに終わってしまった

ことを覚えています。

## 時代を担う若手騎手の思い

—最近では地方交流や海外遠征などが盛んに行われるようになりましたが、出てみたいレースなどありますか

**川田** チャンスがあれば、どの競馬場へでも、騎乗に行きたいと思っています。

**藤岡** 海外のレースに出たいですね。日本代表という気持ちで挑めますし、得る事が多くはげみになりますね。

**小山** ジョッキーの方にお聞きしたいのですが、私たちにはレース中の音声が伝わらないのですが、道中に声が飛び交うことはないのですか。

**川田** 危険なときは大きな声を出しますね。人も馬も命に関わることですから、大切なことです。

**林** 私は小学生の頃から父親に連れられて京都



競馬場によく訪れていますが、当時は京都競馬場の4コーナー辺りに厩舎がありまして、そこからレースを見ていたんです。当時からレース中にジョッキーが大きな声を出していたように覚えて

ています。

**藤岡** レース前の輪乗りでは、競馬と関係のない話をしている人もいますね。競馬に向けてどのように集中していくのか、また、リラックスするのは人それぞれですね。

**岡** 騎手の皆さんもリラックスすることが大切だ

と思いますが、デリケートな牝馬に乗るときなど、馬の緊張を和らげるために気をつけていることはありますか?

**川田** そうですね、牝馬に対しては声をかけたりして、優しく接するようにしています。牝馬は牡馬と違い、暴れだすとパニックになることが多いので、怒るのは逆効果です。優しくして、落ち着かせるようにしていますね。

**林** 牝馬限定戦といったレースもありますが、お二人はご自身で牝馬との相性についてどう思っていますか。

**川田** どちらかと言うと牡馬の方がいいかもしれませんが、どうも僕は当りがきついようで...(笑)。気をつけてはいるのですが、力で押さえつけてしまうことがあるようです。

**藤岡** 僕は牝馬に騎乗する方が好きですね。最近ではウオッカやダイワスカーレットといった牝馬の枠を超えた名馬もいますし、一度、乗ってみたいですね。

**八木** 名馬に限らず有力馬に騎乗すると、多くのファンからの支持を得るといことになりますが、人気を背負うというのはどのような気分なのでしょう。

**川田** それだけの馬に乗せていただいているということですので、とても心地よいですね。

**幅田** ジョッキーのお二人は多くの人の注目を集める存在ですが、ファンの声援は気になりますか?

**川田** 多くのファンの声は、はげみになりますね。パドックでは声援に対して応えることはできないのですが、ウィナーズサークルで温かい声をいただくと、すごくありがたいと感じます。

**藤田** 騎手の皆さんは、どんなトレーニングをされているのですか?

**藤岡** 騎手は筋力を鍛えるというよりも、今ある筋

力をいかに効率的に使うかが大切です。あとはバランス感覚が重要ですので、体感トレーニングで柔軟性やしなやかさを高めるようにしています。

川田 そうですね、馬に乗っていれば必要な筋力は自然とつきますし、器具を使って体を鍛えすぎても余計な筋肉がついてしまいます。体重制限がありますので、やはりトレーニングにはバランスが大切だと思います。



も、パドックでタテガミをきれいに編んでもらっている馬を見ていると、馬のファッションショーをしてもいいなと思います。

藤岡 香港ではどの馬が見栄えがきれいかわかる競う馬のファッションショーが行われているんですよ。日本でもファンの皆さんが審査するといっ

た方法で行われると面白いですね。

川田 僕も藤岡も騎手会のファンサービス委員を担当しているので、ファンの方にアンケートをお願いすることもあるのですが、このようなアイデアを聞くと参考になります。



林 昔と違い、最近の競馬場は健康的で楽しい場所として、デートコースにも使われているようです。いま言われたような素敵なアイデアなら、人気を呼ぶかもしれませんね。

幅田 今、競馬場の魅力は非常に多岐にわたってきているのだと思います。これからはもっとラス

Vegasのカジノのように、バラエティーに富みゴージャスな、恋人同士でも団体でも楽しめる場所になってほしいですね。

藤岡 海外のGの中には、ドレスアップしたファンが多いレースもあります。華やかさについては、日本にもそんなレースを設定できればいいなと思います。



辻 勝馬投票が好きなファンのためには四連単、五連単の発売も考えられます。私もそうですが、勝馬投票を楽しみにしているファンも多く存在していますから。

八木 馬券の種類が増えれば、楽しみが増えますね。ただし、種類を増やしすぎると、初めて馬券を買う人に、複雑な印象を与えかねない。売り上げに直結するかどうかとも考慮しなくてはいけません。

辻 私は東京の大井競馬場のようにナイト競馬も面白いと思っているんです。しかし、夜も開催してしまえば、騎手やメディアの皆さんは大忙しになってしまいますね。

## もっと競馬が楽しくなるアイデア

——女性ファンが増えると競馬も華やぎます。キャスターのお二人は、「こんなことをしては...」というアイデアございませんか？

小山 現在も馬場開放のイベントがありますが、例えばスターの気分が味わえるなど、もっと競馬を実際のレースに近いところで体験できる催しがあればいいなと思います。また、馬とふれあえる企画も増えればいいですね。

藤田 レース中は真剣でかっこいい馬たちも、厩舎に戻ると、リラックスした表情しますよね。私は競馬中継のスタッフとそんな写真を見せ合ったりして盛り上がっているのですが、馬のオフショットコンテストをしても面白いのではないのでしょうか。馬のしぐさや動きには、とても愛嬌がありますので女性ファンに喜ばれるはず。他に



小山 浩子 (こやま・ひろこ)  
大阪府出身。50年以上の歴史を誇る毎日放送ラジオ「サンデー競馬中継・みんなの競馬」で活躍中。これまでの主な出演作品は「痛快!エブリディ」、「男と女のおしゃべりナイト」、「2003年阪神タイガース優勝特番」など。



藤田 瞳 (ふじた・ひとみ)  
徳島県出身。KBS京都「KEIBAワンダーランド」に出演。びわ湖放送「とっておき滋賀545」リポーター、毎日放送「イズミインフォマーシャル」(ちちんぷいぷい内放送)などでも活躍中。2002年ミス京都コンテスト・グランプリ受賞。

## それぞれの立場でアプローチする競馬

——皆様はそれぞれ違う立場で競馬に関わっていらっしゃるのですが、「達成感を感じる瞬間」というのはどのような時なのでしょう

藤田 競馬以外の仕事先などで競馬の話をする

と、「競馬ってどんなもの?」とか「競馬場に連れて行ってほしい」とか、興味を持っていただけることがあります。こんな時、競馬ファンの裾野を少し広げられたかな、と嬉しく思います。

**小山** 私の場合はラジオ中継ですので映像がありません。いかに音声だけで分かりやすく伝えるかを第一に仕事していますが、ファンの方から「興奮が伝わってきました」というお手紙などをいただくと、やっけていて良かったと感じます。

**幅田** ラジオ中継はよく聞きますが、独特の臨場感というか興奮がありますね。例えば、写真判定になった場合など、映像がないことで逆に想像が膨らみ、ヤキモキしている時間があって楽しいです。



**川田** 僕たちジョッキーは、馬主さんや厩舎関係者に任せていただいている立場ですので、結果を残して喜んでいただけることが何よりですね。自分が勝って良かったというよりも、馬が勝って良かったと感じます。

**幅田** 騎手や調教師をはじめ、馬に関わる多くの人が勝利に向かって努力していますので、愛馬が勝つということは、みんなで喜びを分かち合えるということ。私はそれが競馬の醍醐味ではないかと思います。

**岡** 私も馬主としては愛馬が勝ったときの達成感に勝るものはないと思います。初めて勝ったときのことはよく覚えていますし、人気薄で勝った



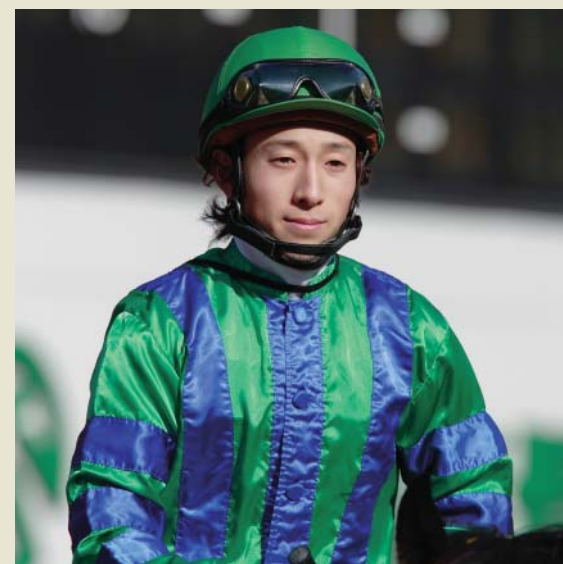
**川田 将雅** (かわだ・ゆうが)  
佐賀県出身。JRA 騎手。2004年にデビューして以来、毎年勝ち星を積み重ね、若手騎手としてトップクラスの活躍を見せている。2008年に皐月賞を勝ち、自身初のG1およびクラシック制覇を成し遂げている。  
J R A 提供

ときなども印象深い思い出として残っています。

**林** 愛馬が勝てば大満足ですね。相場の単勝・複勝の馬券を購入して応援するのが私のスタイルです。

**辻** 私は愛馬の活躍も嬉しいですが、先ほども言いましたように勝馬投票が大好きです。愛馬が勝利したにも関わらず、勝馬投票が外れてしまったときに、周囲から「嬉しくないの?」と聞かれ、「いや...」と答えたことがあるくらい好きなんです(笑)。

**藤岡** 僕は騎手ですので馬券は買えませんが、最近、競艇をやるようになって、馬券を買う人の気持ちが分かるようになりました。騎手として応援して下さるファンに応えるのは当然ですが、たとえ負けても納得していただける騎乗が大切で、応援して良かったと思っただけの騎手になりたいですね。



**藤岡 佑介** (ふじおか・ゆうすけ)  
滋賀県出身。JRA 騎手。2004年にデビューすると、その年に35勝を挙げ、JRA 賞 最多勝利新人騎手に輝く。その後も、毎年活躍するトップジョッキーに成長し、これまで重賞14勝。  
J R A 提供

### 「競馬の魅力」をみんなで考え、実行していきたい

——最後に競馬界が今後もっと活気づくためのメッセージをいただきたいと思います

**小山** スターホースやスタージョッキーが登場すれば、競馬は当然盛り上がります。名馬や騎手の名シーンを興奮とともに伝えることが私たちの役割だと考えています。自らの立場でしっかりと頑張っ、心を込めて、でも事実を正確に伝えることを忘れずに、競馬界の発展に協力していきたいと思います。

**藤田** 毎年、競馬を追いかけしていると、レースから季節を感じるようになります。私の仕事を通じて、より多くの人に、競馬で季節を感じていただけるようになれば嬉しいですね。そして、競馬

は馬と人が協力して行われるスポーツの祭典のようなもの。その躍動感を伝えていきたいと思っています。

**川田** 僕たち若い世代が結果を残して、現在のトップジョッキーの皆さんを追いこしてやる! くらいの気持ちで頑張っていきたいと思っています。そうすれば、競馬界はもっと盛り上がると思っています。頑張ります。

**藤岡** 下の世代で、上手いと思う騎手もいますが、僕たちは今、下を見ている暇はないと思っています。上の人たちに追いつき、追い越すだけです。全力でやりたいと思います。

**辻** 力強いお話ですね。ゆくゆくは日本を代表するような騎手に成長してほしいと思いますし、我々も応援します。キャスターのお二人も「競馬の未来」について、その魅力をみんなで考え、実行していくことで、多くのファンに伝えていただきたい。競馬界の発展に向けて力を合わせていただければ幸いです。本日はありがとうございました。

司会 越山深生

(平成21年6月10日収録)

